

環境マネジメントの推進

国際規格ISO14001の取得

「ISO14001」は、事業者が環境改善を行っていることを第三者機関が認定する国際規格です。

技術開発研究所と技能開発センター(旧技術開発研究所が分離して二つの部門となった)では、天然ガスを利用した環境にやさしく効率の高いシステム・機器の研究開発と環境保全に資する教育を行っており、2001年3月に初回登録し、2004年3月に認証を更新しました。

環境方針要約

技術開発研究所は、家庭用および業務用ガス機器の開発・評価試験、ガスエネルギーシステムの研究開発、積雪寒冷地における雪処理システムの研究開発等を行っている。

また全社社員および関連会社社員に対するガス工事、ガス開栓、ガス機器修理等の一般ガス事業関連業務および天然ガス転換業務における技術・技能の向上を目指した教育研修活動も行っていることを踏まえ、以下の方針に基づき環境マネジメントを実施する。

1. 環境関連法規制等の遵守
2. 省エネルギー活動の推進
3. 省資源活動の推進
4. 環境保全技術の開発推進
5. 環境教育実施による地域貢献

※ISO14001:

環境マネジメントシステムの国際規格



北海道ガス技術開発研究所ではISO14001の認証を取得しました



製造工場におけるPRTR法への対応

1999年に「特定化学物質の環境への排出量の把握等および管理の改善の促進に関する法律」(PRTR法)が制定され、対象となっている化学物質を取扱う事業者は、毎年、化学物質の環境中への排出量および移動量を把握し知事に届出を提出することとなりました。北ガスの各製造工場ではガス化触媒が対象となっており、毎年必要な届出を行っています。

また、札幌工場においては、2003年2月に施行された「札幌市生活環境の確保に関する条例」による化学物質に関する届出も同様に適正に対応しています。

PRTR制度の仕組み

有害性があり、広範囲な地域の環境中に継続的に存在すると認められる物質を政令で指定

対象事業者

自ら排出量・移動量を把握し届出(毎年度)

都道府県に届出(経由)

国

環境への排出量などを集計・公表

※PRTR: Pollutant Release and Transfer Register
環境汚染物質排出移動登録

環境保全教育を実施

技能開発センターでは、受講生全員に環境教育を行っています。2003年度は北ガス社員・関連会社社員および道内ガス事業者392名に「ガス機器の省エネルギー」や「廃棄物の排出量抑制と再資源化」などについて講義を行いました。

受講後、全員を対象に、環境保全に関するアンケート調査を行っており、環境保全教育の充実に役立てています。



研修風景

グリーン購入・リサイクル品の採用

北ガスでは環境への負荷が少ない製品やサービスを購入する「グリーン購入」を積極的に導入しています。オフィスで利用する事務用品は、単価契約購入品94品目中35品目がグリーン購入対応品です。また、作業服はペットボトルをリサイクルした再生ポリエステル素材を使用しています。



ペットボトルをリサイクルした作業服



グリーン購入品の例